

取扱説明書 テレビドアホン

品番 ワイエル エスワイ ケイエル **VL-SV36KL** 電源コード式
(VL-V522LとVL-MV36KLのセット)

VL-V522L



VL-MV36KL
(本体表示：VL-MV36)



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことに
ありがとうございます。

施工説明書
別添付

保証書
別添付

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(6～7ページ)を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

確認と
準備

通話/
モニター

録画/
再生

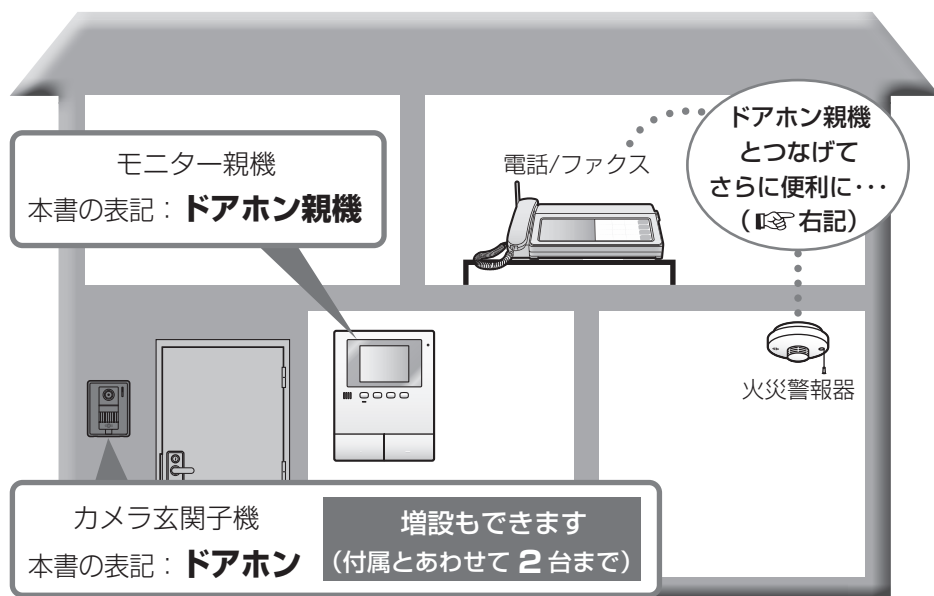
お好み
設定

必要な
とき

困った
とき

はじめに

本機は、ドアホン通話やモニター、録画・再生などができるほか、他機器との連携で、より便利なシステムとしてもお使いいただけます。



付属品・添付品の確認

不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

付 属 品

〈ドアホン親機用〉

- ☐ 壁掛け金具 1個
- ☐ 壁掛け用木ねじ・小ねじ 各2個

〈ドアホン用〉

- ☐ 壁掛け用木ねじ・小ねじ 各2個

添 付 品

- ☒ 取扱説明書(本書) 1冊
- ☐ 施工説明書 1部
- ☐ 保証書 1式

● 付属品は設置時に使用します。詳しくは施工説明書をお読みください。

増設や他機器との連携

下記の機器と接続(連携)できます。(詳しくはP.34～39ページ)

■ 電話/ファクス(またはインターホン)

電話/ファクス、またはインターホンで、ドアホン通話ができます。

■ 火災警報器

警報器の反応時に、ドアホン親機を連動させることができます。

■ 光るチャイムやメロディサインなど

来客時にドアホン親機に連動して、光や音でお知らせします。

■ 呼出音増設用スピーカー

来客時に、ドアホン親機に連動して呼出音でお知らせします。

■ 増設モニター

ドアホン通話やモニターはもちろん、ドアホン親機との室内通話もできます。

-
- 本機の製品情報をホームページで見ることができます。

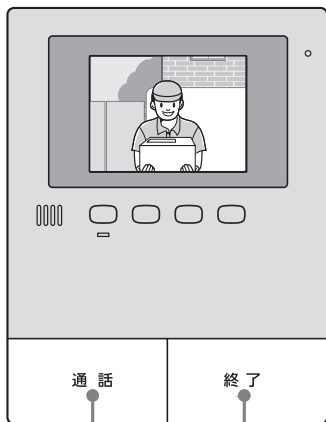
<http://panasonic.jp/door/>

- 本書に記載の会社名・ロゴ・製品名は、各会社の商標または登録商標です。

つか 使ってみましょう



よ だ おうとう
来客の呼び出しに应答する (☎ 16ページ)



1 「ピンポン」と鳴ったら、
通話 ボタンを押して相手と話す

● 相手と交互に話す (同時に話すと声が途切れる)

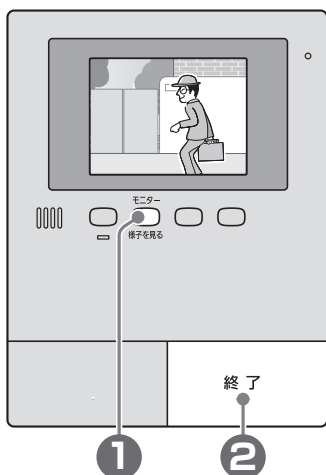


2 お 終わったら、 終了 ボタンを押す



そと がわ よう す み
外(ドアホン側)の様子を見る (☎ 17ページ)

こちらの声は外には聞こえないので、外の様子が気になる
ときに便利です。



1 モニター ボタンを押す

● 外の映像が映り、周囲の音が聞こえる



2 お 終わったら、 終了 ボタンを押す

確認と準備

安全上のご注意	6
使用上のお願い.....	8
各部のなまえとはたらき.....	9
日時(時計)を設定する	13
映像の表示範囲を設定する	14
●ワイド／ズーム設定をする.....	14
●ズーム位置設定をする.....	15

お好み設定

音の設定	
呼出音量を変える.....	27
呼出音の種類を変える.....	28
着信させるドアホンを指定する (鳴り分け).....	29
機能設定一覧	30

通話／モニター

来客の呼び出しに応答する	16
ドアホン側の様子を見る (ドアホンモニター)	17
着信中・通話中・モニター中の機能...	18
ガイド表示/音量調整/ ドアホン照明/逆光補正/ 明るさ調整/プレストーク通話	18
ワイド/ズーム、パン・チルト...	20
室内通話をする (ドアホン室内呼)	21

必要なとき

増設や他機器との連携 (システム構成と連携動作) ...	34
各機器との連携について.....	35
増設モニター、電話/ファクスやインターホン、 呼出音増設用スピーカー、 光るチャイムやメロディサイン、火災警報器	
別売品・連携できる機器一覧.....	38
お手入れ.....	40
仕様.....	40

録画／再生

録画する	22
録画を再生する	24
画像を保護／消去する.....	26

困ったとき

困ったとき	41
保証とアフターサービス.....	46
Quick Reference Guide.....	48
さくいん.....	50

確認と
準備

通話/
モニター

録画/
再生

お好み
設定

必要な
とき

困った
とき

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や
損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を次の
図記号で説明しています。

(次は図記号の例です)

 **警告** 「死亡や重傷を負う
おそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産
の損害が発生するおそれ
がある内容」です。

 してはいけない
内容です。

 実行しなければ
ならない内容です。

警告

■分解・修理・改造しない



火災・感電の原因に
なります。

分解禁止

- 修理は販売店へご相談ください。

■機器内部に金属物を入れない



火災・感電の原因に
なります。

禁止

- 金属物が入った場合は、すぐに
電源プラグを抜く、または電源
ブレーカーを切って販売店へ
ご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を 超える使いかたや、AC100 V 以外での使用はしない



たこ足配線などで定格を
超えると、発熱による
火災の原因になります。

禁止

■煙・異臭・異音が出たり、落下・ 破損したときは、すぐに電源プ ラグを抜く、または電源ブレー カーを切る



そのまま使用すると、火災
や感電の原因になります。

電源プラグ
を抜く

- 使用を中止し、販売店へご相談
ください。

■電源コード・電源プラグを破損 するようなことはしない

(傷つける、加工する、熱器具に
近づける、無理に曲げる、ねじる、
引っ張る、重い物を載せる、
束ねる など)



傷んだまま使用すると、
感電・ショート・火災の
原因になります。

禁止

- 修理は販売店にご相談ください。



警告

■雷が鳴ったらドアホン親機・電源プラグに触れない



感電の原因になります。

接触禁止

■機器内部に水をかけたり、ぬらしたりしない



火災・感電・けがの原因になります。

水ぬれ禁止

- ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜く、または電源ブレーカーを切って販売店へご相談ください。

■指定以外の機器は接続しない



火災・感電の原因になります。

禁止

■電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

■電源コードに水をかけたり、ぬらしたりしない



火災・感電・けがの原因になります。

水ぬれ禁止

- ぬれた場合は、すぐに電源プラグを抜いて販売店へご相談ください。

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない



火災・感電の原因になります。

禁止

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



注意

■不安定な場所や振動の激しい場所では使用しない



落下により、破損やけがの原因になることがあります。

禁止

■スピーカーに耳を近づけて使用しない



急に大きな音が出るので、聴覚障害を起こす原因になることがあります。

禁止

使用上のお願い

プライバシー・肖像権について

- ドアホンの設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。
- ※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また、肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利」と一般的に言われています。

個人情報について

ドアホン親機の本体メモリー（内蔵）には、来客映像などの録画データ（個人情報）が記録されます。これらの記録された情報の流出による不測の損害などを回避するために、お客様の責任において管理してください。

免責事項

- 記録された情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱いによって変化、消失することがあります。記録された情報の変化、消失が生じても、それらに起因する直接または間接の損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

〈本機の修理を依頼するとき〉

- ドアホン親機の録画データは取り出すことができません。修理依頼の前に、必要に応じて録画内容を確認してください。
- データの確認後、ドアホン親機で「設定の初期化」（ 33ページ）をしてください。※1
・故障の状態により、本機の操作が困難な場合は、お買い上げの販売店までご相談ください。

初期化をせずに修理依頼された場合でも、修理の際、本体メモリー（記録情報や設定内容）がお買い上げの状態に戻る場合があります。

〈本機を譲渡・廃棄・返却するとき〉

- ドアホン親機で「設定の初期化」（ 33ページ）をしてください。※1

※1 初期化すると、ドアホン親機の本体メモリーに記録された情報が消去されます。

その他

- 電源プラグは、設置場所の近くにあるコンセントに差し込み、簡単に抜き差しができるようにしてください。
- 停電すると本機は使えません。
- 施工説明書に従わず、正しく設置されなかった場合などの故障および事故について当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 使用を中止するときは、万一の落下防止のため、ドアホン親機、ドアホンを壁から取り外してください。電源線を直結している場合などは、取り外しをお買い上げの販売店にご相談ください。

各部のなまえとはたらき

ドアホン親機

使用上のお願ひ／各部のなまえとはたらき(ドアホン親機)

再生



- 録画を再生する
(10ページ)

お知らせランプ(赤)

新しく録画された未確認画像があるときに点滅する

- ランプを消灯するには
録画を再生する(10ページ)

モニター



様子を見る

- ドアホン側の様子を見る
(17ページ)

室内呼



- 別売の増設モニターを接続したとき、室内通話をする(21ページ)

メニュー



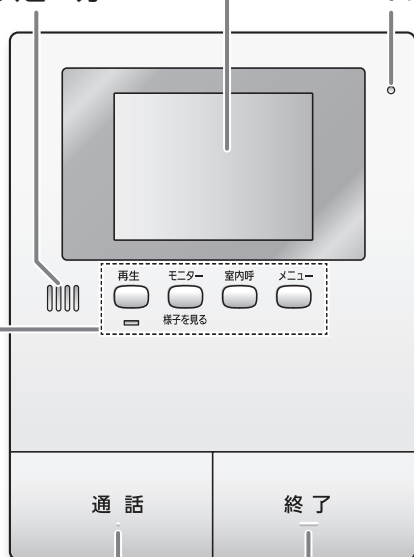
- 機能設定をする
(30ページ)

上記のほか、画面下部に表示された機能を実行するときも使います。
(10ページ)

液晶ディスプレイ(10ページ)

スピーカー

マイク



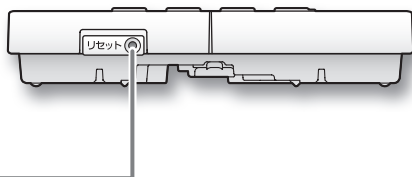
通話ボタン

- 来客と通話する

終了ボタン

- 情報表示画面を表示する
(11ページ)
- 通話などの操作を終わる

■下から見たとき



リセットスイッチ

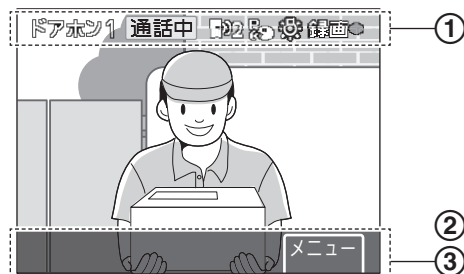
- 動作がおかしいとき、先端の細いもので押してドアホン親機をリセット(再起動)する
(録画された画像、登録した設定内容などは消えません)

各部のなまえとはたらき (ドアホン親機) (つづき)

液晶ディスプレイ(画面)の見かた

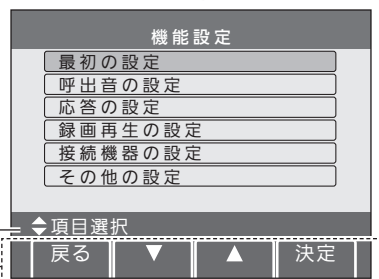
下記は説明のための画面例で、実際の表示とは異なる場合があります。

■映像表示画面



■機能設定画面

(画面消灯時に  を押すと表示)



① 現在の状態をマークなどで表示する(状態表示ガイド)

ドアホン1	着信中・通話中・モニター中の		プレトーク通話中のとき(18ページ)
ドアホン2	ドアホン名※1		
通話中	ドアホン通話中、または		ドアホンの照明がONのとき※2
モニター中	モニター中(17ページ)のとき		
	ドアホン通話中やモニター中に、別のドアホンから呼び出しがあったとき(着信中のドアホンをマークで表示)※1		録画中のとき
			

② 現在の状態や操作案内を表示する(状態表示/操作ガイド)

- ③ 画面下の4つのボタン     にそれぞれ対応しており、操作する場面ごとの各ボタンの機能やはたらきを表示する(ボタンガイド)

本書での表記例:  (決定) を押す

画面の機能名がボタン名と同じ場合、記載を省略しています。

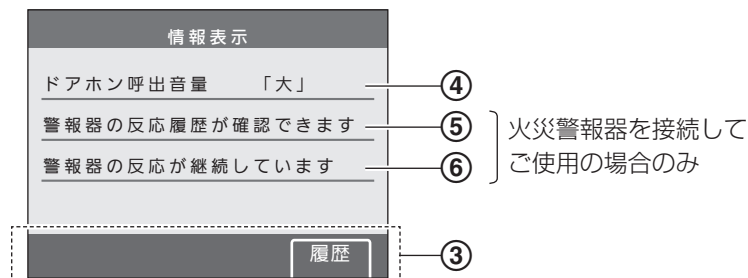
※1 ドアホンを2台接続時のみ。

※2 LEDライト付きのドアホンの場合のみ。

液晶ディスプレイ(画面)の見かた(つづき)

■情報表示画面

(画面消灯時に **終了** を押すと表示)



- ④ 現在設定されている、ドアホンの呼出音量を表示する
- ⑤ 接続した火災警報器が反応したときの通知履歴を確認できるときに表示する
(確認方法は 37ページ)
- ⑥ 接続した火災警報器の反応が継続しているときに表示する
(詳しくは 44ページ)

お知らせ

- 通話中などの映像表示中は、①～③のように映像に重なって表示されるガイドを消すことができます。(19ページ「ガイド表示」)
- 機能設定画面の項目選択は、 (▼) や (▲) で操作できますが、本書では (▼) のみを使って説明しています。

各部のなまえとはたらき

ドアホン

レンズカバー

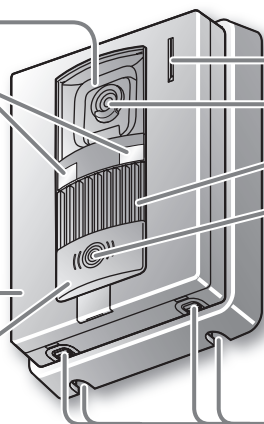
LEDライト(照明用)

- ドアホン親機の設定で自動点灯させたり、通話中などに手でON/OFFできる
(☞ 33、19ページ)

パネル

呼出ボタン

- 押すと呼出音が鳴る
- 押し続けながら話すと、下記の「ただいまコール」がはたらく



マイク

カメラレンズ

スピーカー

位置表示ランプ

- 暗いときでも呼出ボタンの位置がわかるように常時点灯する

水抜き穴(4か所)

- 雨水を抜くための穴です
ふさがないでください

ただいまコールについて

室内の相手が応答しなくても、「ただいま」などと呼びかけることができる機能です。



① 呼出ボタンを押したまま、約3秒後に呼びかける

- ボタンを押すと同時に話し始めると、話の最初が途切れます
- 室内では映像が映り、ドアホン親機にのみ呼びかけが聞こえます



② 終わったら、指を離す

- ただいまコール時にドアホン親機から聞こえる声の大きさは、ドアホンの呼出音量の設定(☞ 27ページ)に連動します。(「切」設定中は、音量「小」で聞こえます)

ドアホンの映像(画質)について

- 太陽が映るとき、太陽の中心部が黒点に見えることがあります。
- 昼間など、ドアホンの周囲が明るいとき、来客の服装(色など)によっては色味が異なって映ることがあります。
- 夜間などドアホンの周囲が暗いときの映像について
 - ・ 外灯などで明るいところや白い壁は緑っぽく映ることがあります。
 - ・ ドアホンの照明(LEDライト)が消灯していると、被写体が白黒(または青紫)っぽく映ることがあります。

41~43ページも
お読みください

日時(時計)を設定する

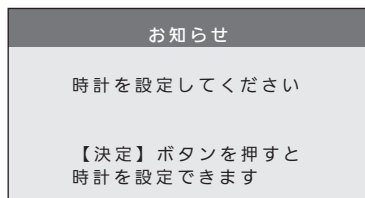
お買い上げ時は日時が設定されていません。必ず設定してください。

- 未設定時は、再生メニュー のいずれかを押したときに日時設定を促すお知らせ画面が表示されます。

1

メニュー などを押したときに

下記のお知らせ画面が表示される



2

メニュー (決定) を押し、下記の操作で日時を合わせる

再生 (次へ▶)	年・月・日・時・分の項目を選ぶ
モニター (－)	数字を選ぶ
室内呼 (＋)	押し続けると数字が早く切り替わる

(例：2012年8月10日9時30分)



3

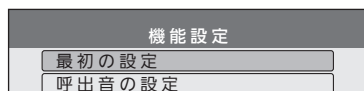
日時を合わせ終わったら、

メニュー (決定) を押す

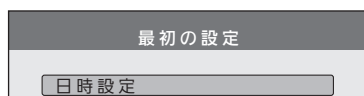
- 「ピー」と鳴って日時が設定され、画面が消灯する

日時を変更するとき

- ① メニュー を押し、モニター (▼) で [最初の設定] を選ぶ



- ② メニュー (決定) を押す



- ③ 左記の手順2～3を行う

- 「ピー」と鳴り、日時が設定される

- ④ 終わったら、終了 を押す

各部のなまえとはたらき(ドアホン)／日時(時計)を設定する



お知らせ

- 停電時には設定した日時が消えることがあります。その際は再設定してください。
- 時刻は1か月に約60秒ずれることがあります。

映像の表示範囲を設定する

広角レンズのドアホンを増設した場合にのみ、行ってください。

ワイド／ズーム設定をする

画面に映像を映し出すときの表示のしかたを設定します。

来客時またはモニター時の映像表示について、それぞれ設定できます。

ワイド(お買い上げ時の設定)



ズーム



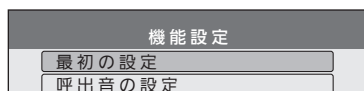
縦横約2倍に拡大表示

デジタルズームのため、
ワイドに比べて画質が
粗くなります

1

メニュー ☐ を押し、モニター ☐ (▼) で

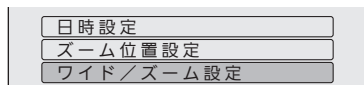
[最初の設定] を選ぶ



2

メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で

[ワイド／ズーム設定] を選ぶ



3

メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で

設定するドアホンを選ぶ

4

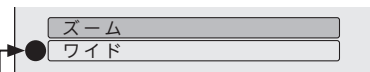
メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で

[来客時] または [モニター時] を選ぶ

5

メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で

[ズーム] または [ワイド] を選ぶ



現在の設定値

6

メニュー ☐ (決定) を押す

●「ピー」と鳴り、設定値が変わる

7

終わったら、**終了** を押す



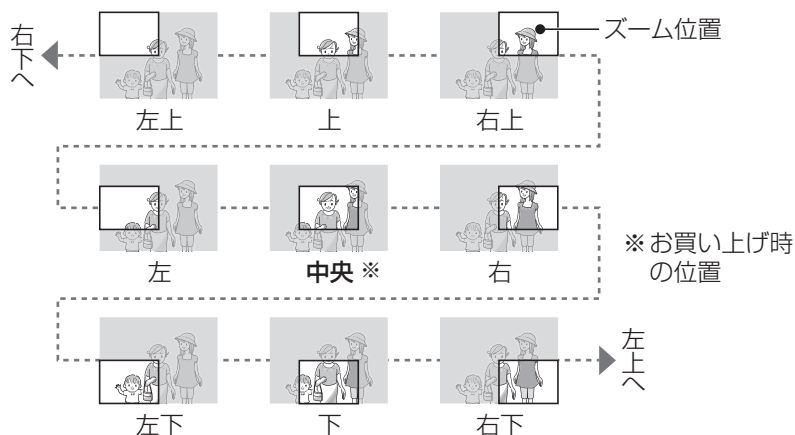
お知らせ

●「ズーム」に設定したとき

- 人物がなるべく中心に映るように、表示位置を調整してください。(P.15ページ)
- 録画の際は、画面に表示された範囲の映像しか録画されません。

ズーム位置設定をする

映像をズームで表示するとき、画面にどの位置をズームで映すかを設定します。人物なるべく中心に映る位置を、下図のように9か所から選んで設定してください。

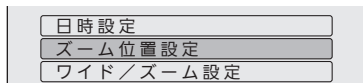


1

14ページの手順1を行う

2

メニュー を押し、モニター で
[ズーム位置設定] を選ぶ



3

メニュー を押し、モニター で
設定するドアホンを選ぶ

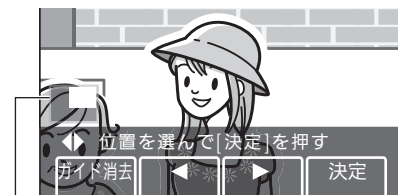
4

メニュー を押す
● 現在のドアホン映像が表示される

5

モニター (◀) または (▶) で
ズーム位置を選ぶ

● 押すごとにズーム位置が切り替わる



ズーム位置ガイドで現在の位置を表す

6

メニュー (決定) を押す
● 「ピー」と鳴り、「設定しました」を表示して自動的に終了する

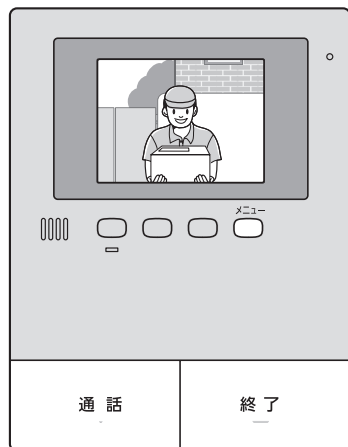
お知らせ

- ズーム位置設定中のドアホン映像は約90秒で自動的に終了します。操作途中でドアホン映像が終了した場合、設定は完了していません。(最初からやり直してください)

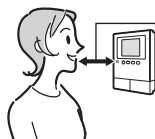
来客の呼び出しに応答する



1 ドアホンの呼出ボタンが押されると
呼出音が鳴り、相手の映像が映る



2 **通話** を押し、相手と話す



約50 cm以内で
相手と交互に話す
● 同時に話すと声が
途切れる

● 通話時間：約1分
(終了の約10秒前に表示でお知らせ)

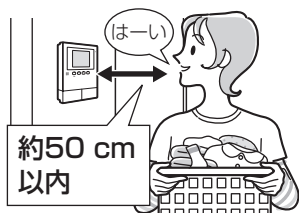
もうすぐ通話を終了します
■■■ ---
通話を続けるには
【決定】ボタン

メニュー
● (決定) を押すと
約1分延長できる
(通話延長)

■ 着信中・通話中の機能
(☎ 18~20ページ)

3 終わったら、 **終了** を押す

音声応答(☎ 31ページ)の設定をすると、ボタンを押さずに声で応答できます



呼出音が鳴ったら、
声で応答する (相手には聞こえない)

- 「ピッ」と鳴ったら、話ができます
- 周囲の音(ペットの鳴き声やテレビ)に反応して応答してしまうことがあります

お知らせ

- 呼出音が鳴ってから約30秒以内に応答しないと、映像が消えます。
- 着信時の映像は、ドアホン親機に自動で録画されます。(☎ 22ページ)
- 「ただいまコール」(☎ 12ページ)の呼びかけには、音声応答はできません。
- ドアホンが2台あり、通話中に別のドアホンから呼び出しがあったとき
(☎ 17ページ「お知らせ」)

ドアホン側の様子を、映像と音で確認できます。

● こちらの声はドアホン側には聞こえません。



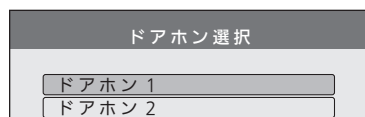
1

モニター

を押す

● 映像が表示される

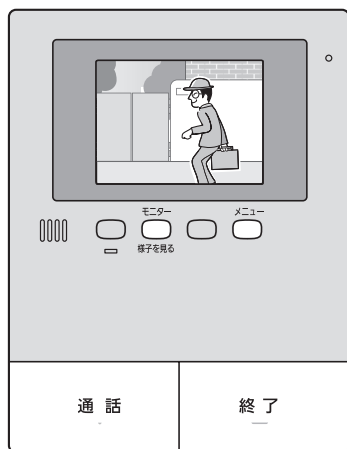
● 下記の画面が出たときは、 (▼選ぶ) で
メニュー
モニター先を選び、 (決定) を押す



選んだ場所の映像が表示される

■モニター先の相手と話すには

を押す



■モニター中の機能

(18～20ページ)

2

終わったら、 を押す

お知らせ

- モニター時間は約90秒です。
ただし、モニター中に何か操作すると、最大3分まで延長されます。
- ドアホンが2台ある場合、モニター中や通話中に別のドアホンから呼び出しがあると、呼出音が鳴り、着信中のマークが表示されます。(例： ドアホン2着信中)

〈呼び出しに応答するには〉

① を押す

(通話やモニターが終了して、着信中のドアホン映像に切り替わる)

② を押して話す

来客の呼び出しに応答する／ドアホン側の様子を見る(ドアホンモニター)

着信中・通話中・モニター中の機能

ガイド表示/音量調整/ドアホン照明/逆光補正/明るさ調整



1 通話中などに **メニュー** を押し、**モニター** (▼選ぶ) で操作する項目を選ぶ

ガイド 表示しない — ガイドの操作
音の設定 — 音量調整
表示の設定 — 照明/逆光補正/明るさ調整

2 **メニュー** (決定) を押す

● [ガイド]を選んだときは手順4へ

3 [音の設定]や[表示の設定]を選んだとき

モニター (▼選ぶ) で操作する機能を選ぶ

(例：[音の設定]の場合)

受話音量 小 大 — 着信中は「呼出音量」になる
送話音量

4 機能の詳細を設定する(19ページ)

自分や相手の周囲が騒がしく話しにくいとき(プレストーク通話)

プレストーク通話では、送話と受話を手動で切り替えるので、周囲が騒がしいときでも声が伝わりやすくなります。

通話中、「ピッ」と鳴るまで **通話** を約2秒間押し、プレストーク通話に切り替える

● 画面に を表示

■ 話すとき(送話)

通話 を
押したまま話す

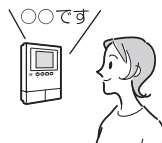
押している間は、相手の声が聞こえません

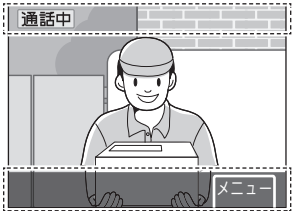


■ 聞くととき(受話)

通話 から
指を離す

こちらの声は相手に聞こえません



映像に重なる表示を消すとき (ガイド表示)	18ページの操作で[ガイド 表示しない]を選んだあと、 (はい)を押す (ガイド表示あり) (ガイド表示なし)   ● ガイドを表示するときは、18ページの操作で[ガイド 表示する]を選ぶ
呼出音量を 変えるとき (着信中のみ)	18ページの操作で[呼出音量]を選んだあと、 メニュー  (大きく) または 室内呼  (小さく) を押す [切](鳴らない)にするには 画面に「切」と表示されるまで、室内呼  (小さく) を押し続ける
受話音量を 変えるとき (通話中・モニター中)	18ページの操作で[受話音量]を選んだあと、 メニュー  (大きく) または 室内呼  (小さく) を押す
ドアホンへの 送話音量を 変えるとき	18ページの操作で[送話音量]を選んだあと、 メニュー  (標準) または 室内呼  (小) を押す
ドアホンの 照明をON/ OFFするとき	18ページの操作で[照明]を選んだあと、 メニュー  (ON) または 室内呼  (OFF) を押す
ドアホンの 逆光補正をON/ OFFするとき	18ページの操作で[逆光補正]を選んだあと、 メニュー  (ON) または 室内呼  (OFF) を押す
画面の明るさ を変えると	18ページの操作で[明るさ]を選んだあと、 メニュー  (明るく) または 室内呼  (暗く) を押す

着信中・通話中・モニター中の機能(つづき)

表示映像をワイド/ズーム、パン・チルトする

表示中のドアホン映像を一時的にワイド/ズームに切り替えたり、ズーム位置の切り替え(パン・チルト)ができます。(広角レンズのドアホンを増設した場合のみ)

〈ワイド表示〉



〈ズーム表示〉



再生
再生 (ズーム)



再生
再生 (ワイド)

ワイド/ズーム
を切り替える
とき

着信中などの映像表示中に **再生** を押す

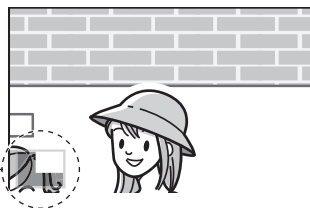
- 押すごとにワイドとズームが切り替わる

ズーム位置
を切り替える
とき
(パン・チルト)

ズーム表示中に **室内呼** (パン・チルト) を押し、
モニター **室内呼**
再生 (◀) または 再生 (▶) で見たい位置に動かす

- 押すごとにズーム位置が切り替わる

現在のズーム位置を
ズーム位置ガイドで表示する——



お知らせ

- デジタルズームのため、ズーム表示ではワイド表示に比べて画質が粗くなります。
- 上記の操作で表示を切り替えても、画面を終了すると元の表示に戻ります。
画面に映像を映し出すときの表示設定を変えるには、ドアホン親機で「ワイド/ズーム設定」や「ズーム位置設定」をしてください。(P. 14、15ページ)
- ズーム表示中に録画すると、画面に表示された範囲の映像しか録画されません。

別売の増設モニターを接続すると、ドアホン親機と増設モニター間で室内通話ができます。

- どちらから呼び出す場合も、操作は同じです。

呼び出す側

受ける側

1 室内呼
を押し、相手に呼びかける



ブー音や呼びかけが聞こえたら

通話 を押して話す



2 相手が出たら、話す



- 受話音量を変えるには

メニュー

を押す (受話音量)

3 終わったら、終了 を押す

お知らせ

- 呼び出しは約30秒、通話は約60秒で自動的に終了します。
- 室内通話中にドアホンから呼び出しがあると、呼出音が鳴り、「ドアホン着信中」の表示が出ます。

〈呼び出しに応答するには〉

- ① モニター を押す
(室内通話が終了して、ドアホン映像に切り替わる)
- ② 通話 を押して話す

録画する

ドアホンの映像を、静止画で録画することができます。

録画の方法	録画できる件数
自動録画(🔍 下記)	お買い上げ時の設定(8枚録画)で
手動録画	最大50件

1件あたりの録画枚数は「1枚」に変更することもできます。(🔍 31ページ「ドアホン録画数」)

- 1枚録画の場合、録画できる件数が最大100件になります。
- 8枚録画の場合、再生するときの画像は1枚録画に比べて画質が粗くなります。

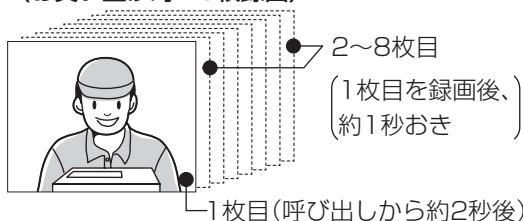
着信映像を自動で録画する

来客から呼び出しがあると、応答する/しないに関わらず、相手の映像を自動で録画します。



呼び出しから約2秒後に、
録画します

〈お買い上げ時：8枚録画〉



- 応答しなかった場合、録画された画像は未確認画像となり、再生ボタンの下にあるお知らせランプが点滅します。

(再生は🔍 24ページ)



- ドアホンを2台接続してご使用の場合

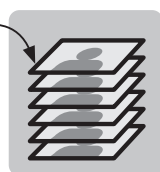
- 着信中に別のドアホンから呼び出しがあったときは、録画枚数(8枚)が少なくなることがあります。
- 通話中やモニター中に別のドアホンから呼び出しがあったときは、通話やモニターを終了して、着信中のドアホン映像を画面に表示しないと録画されません。
- 増設したドアホンが広角レンズの場合、着信時の映像がワイド表示のときは、ワイド画像が録画されます。(録画再生時にズームすることはできません)

録画がいっぱいになったとき(録画の自動更新)

新しい画像を録画するために、古い画像から順に自動で消去されます。このため、手動で画像を消去しなくても、録画ができなくなることはありません。

- 未確認の画像でも消去されます。
- 消したくない画像は、保護設定することができます。(🔍 26ページ)

〈録画がいっぱいのとき〉
新しい画像



古い画像
から消去



モニター映像を手動で録画する

モニター時の映像を、必要に応じて手動で録画できます。



1

モニター映像を表示中に

モニター

(録画) を押す



録画する

広角レンズのドアホンを増設している場合、ワイドで表示中はワイド画像、ズームで表示中はズーム画像が録画されます。
(録画再生時に、ワイド/ズームの切り替えや、ズーム位置の切り替えはできません)

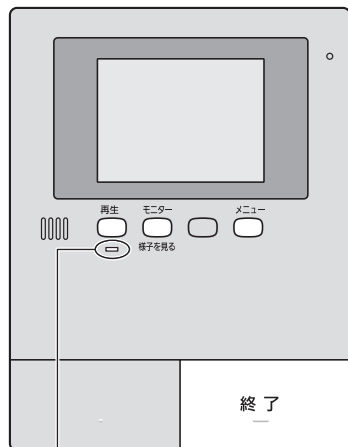


お知らせ

- 「ドアホン録画数」の設定が「8枚」の場合、録画時に約1秒おきの映像を8枚録画します。
- 手動で録画した画像は、再生画面で「確認済み扱い」になります。
(再生は 24ページ)

録画を再生する

「お知らせランプ」が点滅しているときは、新しく録画された未確認画像があります。
下記の手順で再生してください。



お知らせランプ

ランプの点滅は、**再生** を押すと消えます。

1 再生 を押し、 **モニター** (▼選ぶ) で再生する項目を選ぶ

画像再生	
未確認の画像	9 件
確認済み画像	13 件

- 画像がない項目は選べません

2 メニュー (決定) を押す

- 日時の最も新しい画像が表示される
(8枚録画の場合は、1枚目を表示)



■ 8枚録画を再生(自動コマ送り)するには

再生 を押す

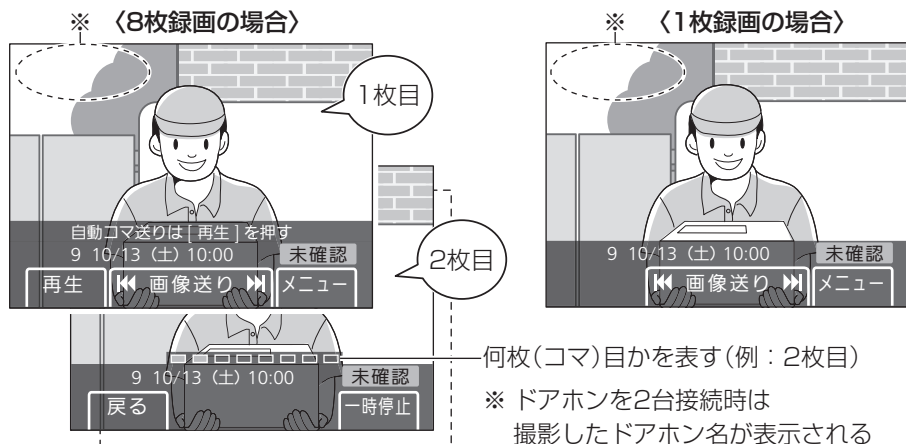
■ 画像が2件以上あるとき、別の画像を見るには

モニター (**⏮**) を押す 押すごとに
日時の新しい画像から
古い画像を表示

- 再生画面の見かたと再生中の機能
(25ページ)

3 終わったら、 **終了** を押す

再生画面の見かたと再生中の機能



録画を再生する

9 10/13 (土) 10:00	未確認
録画番号	録画日時
画像の状態	
未確認	: 未確認のとき
On 保護	: 保護済みのとき (26ページ)

再生中の機能

ボタンガイド	機能説明
再生	自動コマ送りを開始(または再開)する
戻る	8枚録画の1枚(コマ)目に戻る
一時停止	自動コマ送りを一時停止する
◀ 画像送り ▶	画像が2件以上あるとき、1件単位で画像を戻す／送る ・押し続けると、早戻し／早送りができる
◀◀ コマ送り ▶▶	自動コマ送り停止中、1コマ単位で画像を戻す／送る
メニュー	● 画像に重なるボタンなどのガイド表示を一時的に消す モニター (▼選ぶ) で [ガイド表示しない] を選ぶ → メニュー (決定) → モニター (はい) ● 画像を保護／一件消去する (26ページ) ● 画面の明るさを変える モニター (▼選ぶ) で [明るさ] を選ぶ → メニュー (明るく) または 室内呼 (暗く)

画像を保護／消去する

録画がいっぱいになると、古い画像から自動で消去されます。(▶ 22ページ「録画の自動更新」)
消したくない画像は保護してください(最大20件)。不要な画像も消去できます。

- 保護設定や個別消去は、画像再生中に行います。
- すべての画像を一度に消去したいとき(▶ 32ページ「画像全消去」)



1

保護／消去したい画像を再生中に

メニュー

モニター

を押し、 で

[保護]または[一件消去]を選ぶ



保護済みのときは「保護解除」になる

2

[保護]を選んだとき

メニュー

(決定)を押す

- 保護されると、画面に **ON 保護** を表示

[一件消去]を選んだとき

メニュー

① (決定)を押す



モニター

② (はい)を押す

■保護を解除するとき

- ① 保護画像を再生中に を押し、 で [保護解除] を選ぶ
- ② (決定)を押す(保護マークが消える)



お知らせ

- 保護件数が20件になると、それ以上保護できません。別の画像の保護を解除してから保護設定してください。

呼出音量を変える

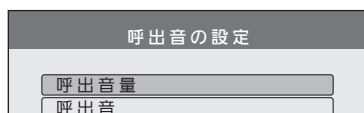
下記の呼出音量を、それぞれ変更できます。

- ・ドアホンからの呼び出し：3段階+「切」
- ・室内呼び出し：3段階

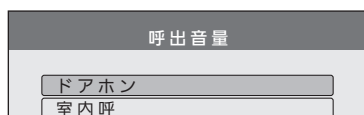
1 メニュー ☐ を押し、モニター ☐ (▼) で
[呼出音の設定]を選ぶ



2 メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で
[呼出音量]を選ぶ

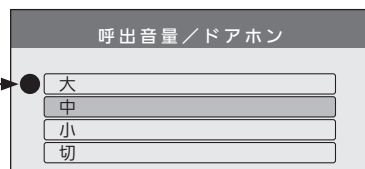


3 メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で
音量を変えたい項目を選ぶ



4 メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で
音量を選ぶ

- 選んだ音量で呼出音が鳴る



現在の設定値

5 メニュー ☐ (決定) を押す

- 「ピー」と鳴り、設定値が変わる
- 「切」を選んだときは、メッセージを確認して ☐ (はい) を押す

6 終わったら、**終了** を押す

お知らせ

- 呼出音量は、着信中に変更することもできます。

- ・ドアホン着信中の操作 (19ページ)
- ・室内呼び出し着信中の操作

→ メニュー ☐ (呼出音量) を押し、モニター ☐ (大きく) または ☐ (小さく) で調整する

呼出音の種類を変える

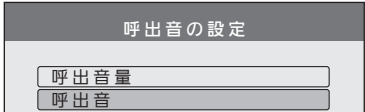
ドアホンからの呼出音を変更できます。

- 室内呼び出し(ドアホン室内呼)の呼出音は変えられません。

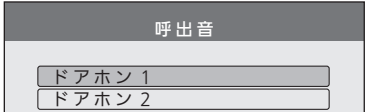
1 メニュー ☐ を押し、モニター ☐ (▼) で
[呼出音の設定]を選ぶ



2 メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で
[呼出音]を選ぶ

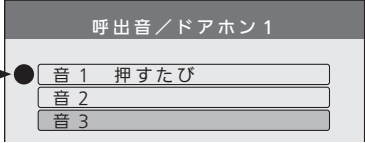


3 メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で
呼出音を変えたい機器を選ぶ



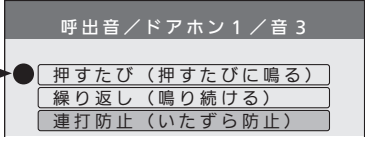
4 メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で
音を選ぶ

- 選んだ音が鳴る



現在の設定値

5 メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で
鳴りかたを選ぶ



現在の設定値

6 メニュー ☐ (決定) を押す

- 「ピー」と鳴り、設定値が変わる

7 終わったら、**終了** を押す

■ 音の種類(お買い上げ時の設定：ドアホン1「音1」、ドアホン2「音2」)

音1	ピーンポーン	音2	ピンポーンピンポーン	音3	ポーンポーンポーン
----	--------	----	------------	----	-----------

■ 鳴りかたの種類(お買い上げ時の設定：ドアホン1、2ともに「押すたび」)

押すたび	ドアホンの呼出ボタンが押されるたびに鳴る
繰り返し*	ドアホンの呼出ボタンが押されると、約5秒間隔で繰り返し鳴る(着信終了まで)
連打防止	ドアホンの呼出ボタンが連打されても、連続して鳴らない(いたずら防止)

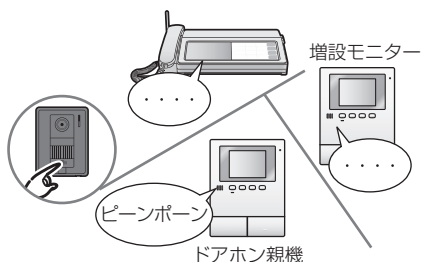
※ ドアホン側で鳴る音や、通話中に鳴る音は繰り返しません。

着信させるドアホンを指定する

鳴り分け

ドアホンを2台接続し、増設モニターや電話/ファクス(またはインターホン)と連携している場合は、各機器に着信させるドアホンを、指定することができます。

- お買い上げ時は、各機器ともすべてのドアホンから着信する設定です。



- 1 メニュー ☐ を押し、モニター ☐ (▼) で
[応答の設定]を選ぶ

機能設定	
☐	最初の設定
☐	呼出音の設定
☐	応答の設定

- 2 メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で
[鳴り分け]を選ぶ

応答の設定	
☐	音声応答
☐	鳴り分け

- 3 メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で
鳴り分けを設定する室内機器を
選ぶ

鳴り分け	
☐	親機
☐	増設モニター
☐	拡張機器・トランスミッター

電話/ファクスやインターホンの場合

- 4 メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で
着信させたくない機器を選ぶ

☐	ドアホン 1
☐	ドアホン 2

- 5 メニュー ☐ (決定) を押し、モニター ☐ (▼) で
[鳴らない]を選ぶ

☒	鳴る
☐	鳴らない

現在の設定値

- 6 メニュー ☐ (決定) を押し

- 「ピー」と鳴り、設定値が変わる

- 7 終わったら、 **終了** を押し

お知らせ

- 下記の場合は、「鳴らない」に設定したドアホンからも着信します。
 - ・ ドアホンとの通話中やモニター中
 - ・ 室内呼び出し中、室内通話中

呼出音の種類を変える／着信させるドアホンを指定する(鳴り分け)

機能設定一覧

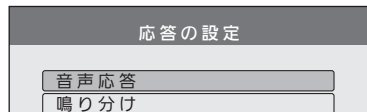
使いかたに合わせて、各機能の設定を変更できます。

設定の変えかた

メニュー モニター
☐ を押し、 ☐ (▼) で
項目名を選ぶ(例:「応答の設定」)



メニュー モニター
 (決定) を押し、 (▼) で
 機能名を選ぶ(例:「音声応答」)



項目名 最初の設定

 のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法 (ページ)
日時設定	● 現在の日付・時刻を設定する	13
ズーム位置 設定 ドアホンごと に設定	● ズーム画面のとき、最初にどの位置を映すかを設定する	15
ワイド／ ズーム設定 ドアホンごと に設定	ドアホン1、2：(来客時) ズーム、ワイド (モニター時) ズーム、ワイド ● 来客時(ドアホンから呼び出されたとき)、またはモニター時の映像表示のしかたを選ぶ	14

★広角レンズのドアホンを増設した場合にのみ、表示されます。

項目名 呼出音の設定

 のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法 (ページ)
呼出音量	ドアホン： 大、中、小、切 室内呼： 大、中、小 ● ドアホン親機で鳴る呼出音の音量を選ぶ	27
呼出音	● ドアホンからの呼出音(音の種類と鳴りかた)を選ぶ	28

● 設定中に着信があったときや、約90秒間操作しなかったときは、設定が中断されます。



項目名 応答の設定

のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法 (ページ)
音声応答	する、しない ● ドアホンからの呼び出しに、通話 を押さずに音声で応答できるようにする(16ページ)には「する」を選ぶ ・ 音声応答設定後も、通話 を押して応答できます	30 上部
鳴り分け	● ドアホンが2台あり、応答できる室内機器も複数あるとき(増設モニターや電話/ファクスなどと連携時)、各室内機器にどのドアホンを着信させるかを指定する	29

機能
設定
一覧

項目名 録画再生の設定

のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法 (ページ)
ドアホン 録画数 ドアホンごとの設定不可	8枚、1枚 ● ドアホン録画1件あたりの録画枚数(22ページ)を選ぶ ・ 「8枚」の場合、録画件数は最大50件(「1枚」では最大100件)で、「1枚」に比べて画質も粗くなります(録画件数や画質を優先したいときは、「1枚」を選んでください)	30 上部

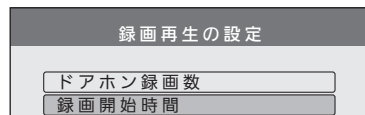
機能設定一覧(つづき)

設定の変えかた

メニュー
☐ を押し、☐ (▼) で
項目名を選ぶ(例:「録画再生の設定」)



メニュー
☐ (決定) を押し、☐ (▼) で
機能名を選ぶ(例:「録画開始時間」)



項目名 録画再生の設定

☐ のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

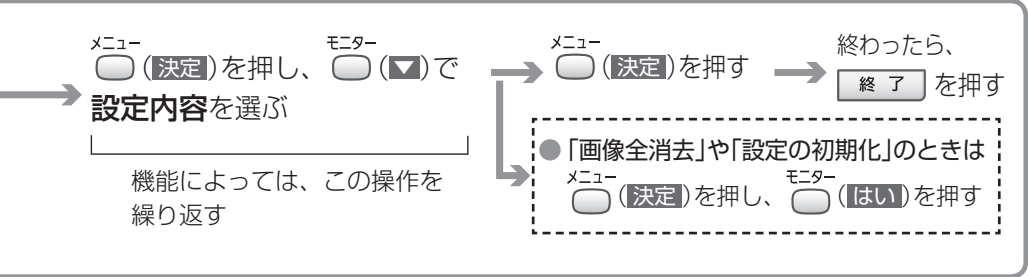
機能名	設定内容など	設定方法 (ページ)
録画開始時間 ドアホンごと の設定不可	☐ 標準 (約2秒)、遅い (約3秒) ● ドアホン着信時の自動録画で、夜間などの映像が映りにくいときは「遅い」を選ぶ	上部
ドアホン 自動録画 ドアホンごと に設定	ドアホン1、2: ☐ する、しない ● ドアホン着信時の自動録画(122ページ)をやめるときは、「しない」を選ぶ	
画像全消去	すべての画像を消去、保護画像を残して消去、 ☐ 戻る ● 画像を、一斉に消去するときの方法を選ぶ	

項目名 接続機器の設定

☐ のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法 (ページ)
ドアホン接続 ドアホンごと に設定	ドアホン1: ☐ あり、自動判定、なし ドアホン2: あり、 ☐ 自動判定、なし ● 使わなくなったドアホンは「なし」を選ぶ	上部
増設モニター	あり、 ☐ なし ● 増設モニターを接続したときは、「あり」を選ぶ	
A接点出力 ドアホンごと に設定	ドアホン1、2: ☐ ON、OFF ● ドアホン親機のA接点端子に、光るチャイムなどを接続したとき、連動させたくないドアホンがあれば「OFF」を選ぶ(「ON」のドアホンにのみ連動します)	

● 設定中に着信があったときや、約90秒間操作しなかったときは、設定が中断されます。



項目名 接続機器の設定 ☐ のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

機能名	設定内容など	設定方法 (ページ)
ドアホン照明 自動点灯 ☐ ドアホンごとに設定	ドアホン1、2：(来客時) ☐ する、しない (モニター時) ☐ する、しない ● 来客時またはモニター時にドアホン側が暗い場合、自動で ドアホンの照明(LEDライト)を点灯させるかどうかを選ぶ	32 上部

項目名 その他の設定 ☐ のついている内容が、お買い上げ時の設定です。

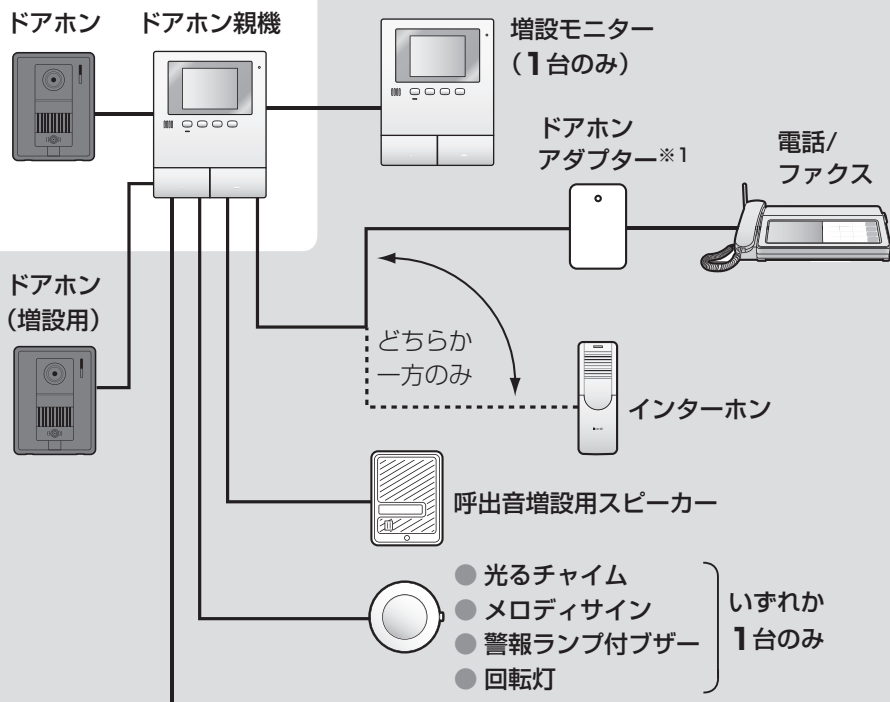
機能名	設定内容など	設定方法 (ページ)
お知らせ ランプ点滅	☐ する、しない ● 新しく録画された未確認画像があるときに、お知らせラン プを点滅させるかどうかを選ぶ	32 上部
設定の初期化	設定の初期化+全画像を消去、設定の初期化のみ、 戻る ● ドアホン親機をお買い上げ時の状態に戻す (「接続機器の設定」の「増設モニター」の設定は初期化されません) ・譲渡・廃棄・返却時は、「設定の初期化+全画像消去」を選 んでください	
展示モード (販売店専用)	通常は使わないでください (店頭販売時の展示用などに使うモード) する、 ☐ しない	

増設や他機器との連携

システム構成と連携動作

別売のドアホンや増設モニターを接続したり、他機器と接続(連携)することで、さらに便利なシステムとしてお使いいただくことができます。

- 下図は配線イメージです。ドアホン親機との配線の詳細は施工説明書をお読みください。
また、接続する機器の設置などは、それぞれの機器の説明書をお読みください。
- 増設できる別売品や連携できる機器の一覧は(☎ 38ページ)



火災警報器〈連動型または単独型(移報接点付き)〉

- 連動型の接続には、移報接点アダプタ(☎ 39ページ)が必要です。

ドアホン親機 — 移報接点アダプタ — 連動型の火災警報器(14台まで)※2

- 単独型(移報接点付き)の場合、移報接点アダプタは不要です。

(ドアホン親機との並列接続で、最大15台まで)

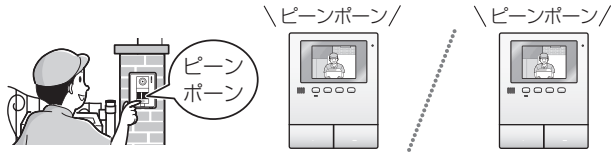
※1 電話/ファクス接続時に必要です。(本機には、配線なしで電話/ファクスを接続するワイヤレスアダプター機能はありません)

※2 接続できる連動型の火災警報器については、移報接点アダプタの説明書をご覧ください。

各機器との連携について

増設モニターとの連携

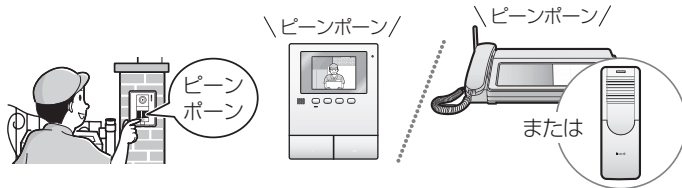
接続（[135 34ページ](#)）後、ドアホン親機で設定が必要です。
（[135 32ページ](#)「接続機器の設定」の「増設モニター」を「あり」にする）
設定すると、増設モニターで来客応答（ドアホン通話）ができます。



- ドアホン親機と増設モニター間で室内通話もできます。
（[135 21ページ](#)）
- ドアホン通話の転送はできません。

電話/ファクスやインターホンとの連携

接続（[135 34ページ](#)）すると、電話/ファクスやインターホンで
来客応答（ドアホン通話）ができます。

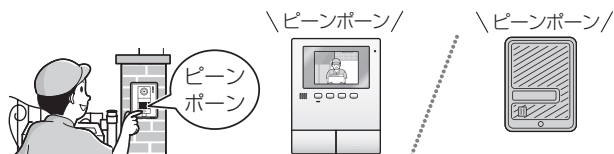


- ドアホン親機と電話/ファクス（またはインターホン）間での
室内通話はできません。
- ドアホン親機にドアホンを2台接続している場合、電話/ファクスで
は、2台のドアホンからの着信を表示で区別することはできません。
（どちらも「ドアホン1着信中」と表示されます）

各機器との連携について(つづき)

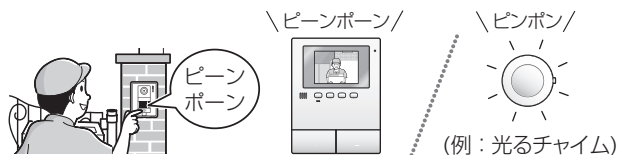
呼出音増設用 スピーカー との連携

接続(☞ 34ページ)すると、増設用スピーカーでも呼出音が鳴ります。



光るチャイムや メロディサイン などとの連携

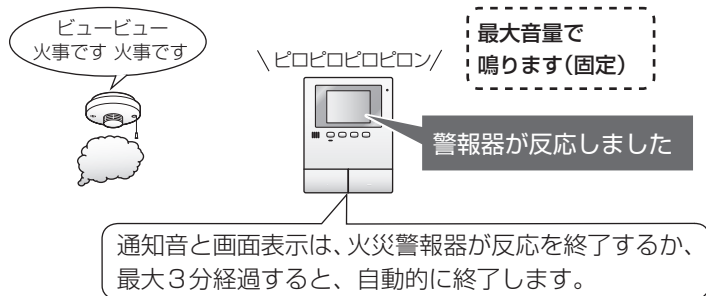
接続(☞ 34ページ)すると、来客時に光や音でお知らせします。



- ドアホン親機に火災警報器を接続したときは、警報器の反応時にも光や音でお知らせします。
- ドアホンが2台あるときは、連動させるドアホンを指定できます。
(☞ 32ページ「接続機器の設定」の「A接点出力」を設定する)

各機器との連携について(つづき)

接続(138 34ページ)すると、火災警報器が反応したときドアホン親機に通知音と画面表示でお知らせします。



火災警報器 との連携

- ドアホン通話中や室内通話中に火災警報器が反応したときは、通話が切れて通知音が鳴ります。
- 火災警報器が反応中は、ドアホンからの呼び出しを受けられません。

■通知音と画面表示をすぐに終了したいとき： **終了** を押す

- ・ 鳴り始めから約5秒間は終了できません。
- ・ 本機の操作で、火災警報器の警報音を止めることはできません。

■火災警報器からの通知履歴を見る

最新情報を6件まで記憶しています。

① 画面消灯時に **終了** を押す(情報表示画面を表示)

② **履歴** を押す

外部入力履歴		
2012/11/23	12:05	警報器
2012/11/15	8:13	警報器
2012/11/ 4	7:56	警報器

③ 終わったら、 **終了** を押す

お願い

- 火災警報器の点検時は、ドアホン親機の動作も確認してください。

別売品・連携できる機器一覧

記載した情報は2012年8月現在のものです。内容は追加・変更になる場合があります。

● 別売品(価格、ご注文については、お買い上げの販売店にお問い合わせください) ●

■増設用のドアホン(玄関子機)

製 品 名		品 番
カメラ 玄関子機	露出型 〔広角レンズ、LEDライト、 逆光補正付き〕	VL-V570L-S
	露出型 〔LEDライト、 逆光補正付き〕	VL-V522L-S※
		VL-V521L-S
	露出型	VL-V566-S
	埋込型	VL-V552-S
音声玄関子機	露出型	VL-V500-K

※ 付属のドアホンと同じ仕様です。その他のドアホンは仕様や機能が異なります。

■その他

製 品 名	品 番
増設モニター	VL-V631K

● 連携できる機器一覧 ●

■電話/ファクス、インターホン (パナソニック製品)

機 器 名	品 番
電話 ／ ファ クス ドアホンアダプター (電話/ファクス接続用)	VE-DA10-H (VE-DA10)
電話機	VE-GD51シリーズなど
ファクス	KX-PD701シリーズなど
インターホン	VL-A467LAK、VL-A467LAX、VL-A468LA、 VL-F411X-W

上記のドアホンアダプター
対応機種のみ連携できます

■呼出音増設用スピーカー (パナソニック製品)

機 器 名	品 番
呼出音増設用スピーカー	VL-862W
	EC95352

連携できる機器一覧(つづき)

■ 光るチャイム/メロディサイン/警報ランプ付ブザー/回転灯

機 器 名		品 番
光るチャイム	パナソニック (株)製	EC170 (P)
メロディサイン※		乾電池式 : EC5227W (P)、EC5117WKP、 EC5347 AC100 V式 : EC710K、EC721K、EC730W
警報ランプ付 ブザー		EA5501
回転灯	(株)パトライト製	KJS-110、KJSB-110、KES-110

※ EC5347、EC730Wはオートストップ機能付きです。

(オートストップ機能がない場合、30秒間チャイムが鳴動します)

■ 火災警報器

機 器 名		品 番
単 独 型	住宅用 火災警報器 (移報接点付き)	パナソニック (株)製 けむり当番 : SH28413、SH28453K、SH38453 ねつ当番 : SH28113、SH28153K、SH38153
	能美防災(株) 製	煙検知式 : FSKJ219-S 熱検知式 : FSLJ009-S
連 動 型	移報接点 アダプタ 〔連動型の火災〕 〔警報器接続用〕	パナソニック (株)製 連動型用 : SH2890 ワイヤレス連動型用 : SH3290
	住宅用 火災警報器	対応機種は、接続する移報接点アダプタによって 異なります。 (上記の移報接点アダプタの説明書をご覧ください)

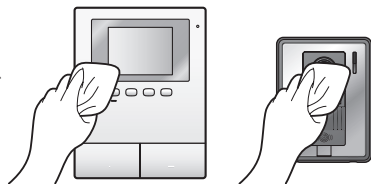
お手入れ

柔らかい布で、からぶきする

- 汚れがひどいときは、柔らかい布に水を含ませ、固く絞ってふいてください。

■ ドアホン親機の電源プラグをふくとき

安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。



● お願い

- お手入れに、アルコール類・みがき粉・粉せっけん・ベンジン・シンナー・ワックス・石油・熱湯などは使用しないでください。また、殺虫剤・ガラスクリーナー・ヘアスプレーなどをかけないでください。(変色、変質の原因になります)

仕様

■ ドアホン親機 (モニター親機)

電 源	AC 100 V (50 Hz / 60 Hz)
消費電力	待ち受け時：約 1.7 W 動作時：約 8 W
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行)	186 × 143 × 25.4 (突起部除く)
質 量	約 460 g
使用環境条件	周囲温度： 0 °C ~ +40 °C 湿度：90 %以下
画面表示	3.5型TFTカラー液晶 ディスプレイ
通話方式	音声交互自動切替方式
取付方法	露出壁掛け (壁掛け金具付属)

- 本体背面の「A接点出力」端子や「火災警報器」端子の定格については、施工説明書の「配線系統図」を参照ください。

■ ドアホン (カメラ玄関子機)

電 源	ドアホン親機より供給
外形寸法(mm) (高さ×幅×奥行)	131 × 99 × 36.5 (突起部除く)
質 量	約 200 g
使用環境条件	周囲温度： -10 °C ~ +50 °C 湿度：90 %以下
取付方法	露出型： JIS 1 個用スイッチボックス (カバー付き)適合
外観材質	難燃樹脂
最低被写体照度	1ルクス (カメラから約 50 cm以内)
照明方法	LEDライト(照明用ランプ)、 赤外線LED
防水性	IPX3※ (旧JIS C 0920 保護等級3) (「防雨構造」)

※鉛直から両側に60°までの角度で噴霧した水によっても有害な影響を及ぼさないレベル

こんなとき(症状など)	原因と対応	ページ
画面表示(ドアホン映像)	映像がゆがんで見える ● 広角レンズのドアホンの場合、カメラレンズの特性により、映像がゆがんで見えることがあります。(故障ではありません)	—
	人の顔が暗く映る ● ドアホンを逆光になる位置に設置していると、来客の顔が暗く映り、識別しにくくなります。 ・ 逆光補正付きのドアホンの場合 ➔ 映像表示中に、逆光補正をしてください。 ・ 逆光補正なしのドアホンの場合 ➔ 逆光にならない位置に、設置し直してください。	19 —
	背景が緑っぽく映る ● 夜間などドアホンの周囲が暗くなってくると、外灯などで明るいところや白い壁は、緑っぽく映ることがあります。(故障ではありません)	—
	被写体が白黒(または青紫)っぽく映る ● 夜間など、ドアホンの周囲が暗いときは色味が落ちるため、被写体が白黒(または青紫)っぽく映ることがあります。 ・ LEDライト付きのドアホンの場合 ➔ ドアホンの照明(LEDライト)が消灯している可能性があります。暗いときは照明を点灯させるようにしてください。 ・ LEDライトなしのドアホンの場合 ➔ 補助灯などの設置をお勧めします。	19 33 —
	LEDライト付きのドアホンの場合でも、夜間の映像が暗く、顔が識別できない ● 「ドアホン照明自動点灯」の設定が「しない」になっていませんか？ ➔ 設定を「する」にしてください。 ● ドアホンの照明(LEDライト)点灯時でも、撮影範囲の両端付近(ドアホンの真横など)はライトが届かず、ドアホンとの距離が近くても顔の識別がしにくくなります。 ➔ 補助灯などの設置をお勧めします。	33 —

困ったとき (つづき)

こんなとき(症状など)	原因と対応	ページ
画面表示(ドアホン映像/その他)	映像がはっきりしない (焦点が合わない) ● ドアホンのレンズカバーが汚れていませんか? → 柔らかい乾いた布でふいてください。 ● ドアホンのレンズカバーが結露していませんか? → 周囲の温度が常温に戻れば回復します。	40 —
	映像全体が白っぽい、 または黒っぽい ● 明るさの設定は適切ですか? → 映像表示中に、明るさを調整してください。	19
	映像が白っぽい、 または白い線や輪が 表示される ● ドアホンのカメラレンズに太陽光などの強い光が当たると、見えにくくなる場合があります。(故障ではありません) → 直接、太陽光が当たらない位置に設置してください。また、ドアホン全体の向きを変えることにより症状が軽減される場合があります。	—
	画面の背景に、 小さい黒点がある ● 太陽が映りこんでいませんか? → 接続しているドアホンによっては、太陽が映ると、太陽の中心部が黒点に見えることがあります。(故障ではありません)	—
	広角レンズのドアホンの ズーム画面で、 見たい範囲がうまく 映っていない ● ズーム位置が適切な位置に設定されていません。 → 「ズーム位置設定」を行ってください。 ● ズーム位置を変更してもうまく見えないときは、ワイドに切り替えてください。	15 14 20
	画面全体がちらつく ● ドアホンの近くに、蛍光灯など交流電灯の照明がありませんか? → 周囲が暗くなってくると、照明によって画面がちらつくこと(フリッカー現象)があります。(故障ではありません)	—

こんなとき(症状など)	原因と対応	ページ
画面表示(ドアホン映像／その他)	録画された画像の画質が粗い ● 8枚録画の場合、1枚録画に比べて画質が粗くなります。 ➔ 画質を優先したいときは、「ドアホン録画数」の設定を「1枚」にしてください。	31
	広角レンズのドアホンで録画された画像で、人が小さく映り、顔が識別しにくい ● 録画時の画面表示がワイドの場合、人が小さく映ります。 (録画再生時にズームにすることはできません) ➔ 「ワイド／ズーム設定」を「ズーム」にすると、ズーム画像が録画されます。 ➔ モニター映像を手動で録画する場合、表示をズームに切り替えてから録画してください。 ただし、ズーム画像の画質はワイドに比べて粗くなります。	14 20
	夜間に録画されたドアホン画像が暗い ● 夜間などは、ドアホンの画像表示に時間がかかるため、画像が表示される前に自動録画してしまうことがあります。 ➔ ドアホン親機で、「録画開始時間」の設定を「遅い」にしてください。	32
	青画面(画像なし)が録画されている ● 音声専用のドアホンを接続していませんか？ ➔ 自動録画機能により、着信時に表示される青画面が録画されます。 「ドアホン自動録画」の設定で、音声専用ドアホンの自動録画を「しない」にすることをお勧めします。	32
ドアホン通話／室内通話	通話が途切れるまたは、ほとんど聞こえない ● 自分の周り、または通話相手の周りで、車や電車などが通る音、ペットの鳴き声、テレビの音、子供の泣き声など、大きい音がしていませんか？ ➔ 周りの音が大きいと、通話が途切れることがあります。プレストーク通話に切り替えると、話しやすくなります。	18

困ったとき

こんなとき (症状など)	原因と対応	ページ
ドアホン通話／室内通話	相手に、こちらの声がまったく聞こえない (こちらには相手の音声聞こえる) ● プレストーク通話になっていませんか？ ( を表示) → プレストーク通話では 通話 を押している間だけ、相手にこちらの声が聞こえます。	18
	音声応答がうまくいかない ● 応答の音が小さかったり、「はいー」などの声を長く (約 1 秒以上) 伸ばしすぎると、うまく応答できません。 → 「ピッ」と鳴るまで、声の大きさや長さを変えて応答してみてください。	16
呼出音	ドアホンからの呼出音が鳴らない ● 呼出音量が「切」になっていませんか？ → 呼出音量の設定を変更してください。	27
	● 「鳴り分け」設定をしていませんか？ → 設定を確認してください。	29
他機器との連携	電話/ファクスで、ドアホン2からの呼び出しが、「ドアホン1着信中」と表示される ● 本機と連携した電話/ファクスでは、2台のドアホンからの呼び出しを、表示で区別することはできません。(故障ではありません)	35
	情報表示画面に「警報器の反応が継続しています」と表示される ● 火災警報器が反応していませんか？ → 火災警報器を確認してください。 本機への通知が終了しても、火災警報器側で反応が続いている間は、左記の表示が出ます。 → 火災警報器が反応していない場合は、配線に異常がある可能性があります。 お買い上げの販売店にご相談ください。	—
	・火災警報器の反応がドアホン親機に通知されない ・連携した他機器が、ドアホンからの呼び出しに連動しない ● 配線に異常がある可能性があります。 → お買い上げの販売店にご相談ください。	—

こんなとき(症状など)	原因と対応	ページ
他機器との連携	「増設モニターが設定されていません」と表示される ● 増設モニターを使うには設定が必要です。 → 機能設定の「接続機器の設定」の中にある「増設モニター」の設定を「あり」にしてください。	32
	室内呼 を押しても、増設モニターが反応しない(室内通話ができない) ● 増設モニターの電源は入っていますか？ → 増設モニターの電源を確認してください。 ● 増設モニターの電源が入っている場合は、増設モニターとの間の配線に異常があります。 → お買い上げの販売店にご相談ください。	—
その他	● 画面に「展示モード」と表示されている ● 通話ができない	33
	停電について ● 停電すると使えません。停電が約10分以上続いたときは、日時の設定が初期値に戻ります。 → 日時を設定し直してください。	13
	正しく操作しても動かない 動作がおかしい ● ドアホン親機の底面にあるリセットスイッチを先端の細いもので押して、リセット(再起動)してください。 ● リセットしても、録画された画像や、登録した設定内容などは消えません。	9
	ドアホン親機が動作しない ● 映像が映らない ● 呼出音が鳴らない ● 音声が出ない	—

ご相談の前に

- ① 41～45ページの「困ったとき」をご確認ください。
- ② ホームページの「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などもご活用ください。 <http://panasonic.jp/com/support/tvdfon>

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは…

上記①でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

製品名	テレビドアホン
品番	VL-SV36KL
故障の状況	できるだけ具体的に

- 保証期間中は、保証書の規定に従って出張修理いたします。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

※修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料 診断・修理・調整・点検などの費用

部品代 部品および補助材料代

出張料 技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **7年**

当社は、このテレビドアホンの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後7年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

- 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック お客様ご相談センター

電話 365日 受付9時～20時
フリーダイヤル パナは 365日
0120-878-365
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理ご相談窓口

電話
フリーダイヤル パナは イイヨ
0120-878-554
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

・上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

お願い

- 停電などの外部要因により、録画、通話などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- 修理を依頼する前に、8ページの「個人情報について」を必ずお読みください。

■ 各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

・地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口へ転送させていただく場合がございます。

北海道地区		近畿地区	
札幌 ☎(011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	滋賀 ☎(077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
旭川 ☎(0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166	京都 ☎(075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
帯広 ☎(0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3	大阪 ☎(06)7730-8888	門真市松生町1-15
函館 ☎(0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241	奈良 ☎(0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
東北地区		和歌山 ☎(073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
青森 ☎(0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1	兵庫 ☎(078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
秋田 ☎(018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1	中国地区	
岩手 ☎(019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43	鳥取 ☎(0857)26-9695	鳥取市安長295-1
宮城 ☎(022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18	米子 ☎(0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
山形 ☎(023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75	松江 ☎(0852)23-1128	松江市平成町182番地14
福島 ☎(024)991-9308	郡山市備前館2丁目5	出雲 ☎(0853)21-3133	出雲市渡橋町416
首都圏地区		浜田 ☎(0855)22-6629	浜田市下府町327-93
栃木 ☎(028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	岡山 ☎(086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
群馬 ☎(027)254-2075	前橋市箱田町325-1	広島 ☎(082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
茨城 ☎(029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3	山口 ☎(083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
埼玉 ☎(048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番	四国地区	
千葉 ☎(043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5	香川 ☎(087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
東京 ☎(03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16	徳島 ☎(088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
山梨 ☎(055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1	高知 ☎(088)834-3142	高知市仲田町2-16
神奈川 ☎(045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4	愛媛 ☎(089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
新潟 ☎(025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14	九州地区	
中部地区		福岡 ☎(092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
石川 ☎(076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地	佐賀 ☎(0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
富山 ☎(076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4	長崎 ☎(095)830-1658	長崎市東町1919-1
福井 ☎(0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14	大分 ☎(097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
長野 ☎(0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11	宮崎 ☎(0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
静岡 ☎(054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24	熊本 ☎(096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
愛知 ☎(052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	鹿児島 ☎(099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
岐阜 ☎(058)278-6720	岐阜市中鶯4丁目42	沖縄地区	
三重 ☎(059)254-5520	津市久居野村町字山神421	沖縄 ☎(098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。

<http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html>

0513

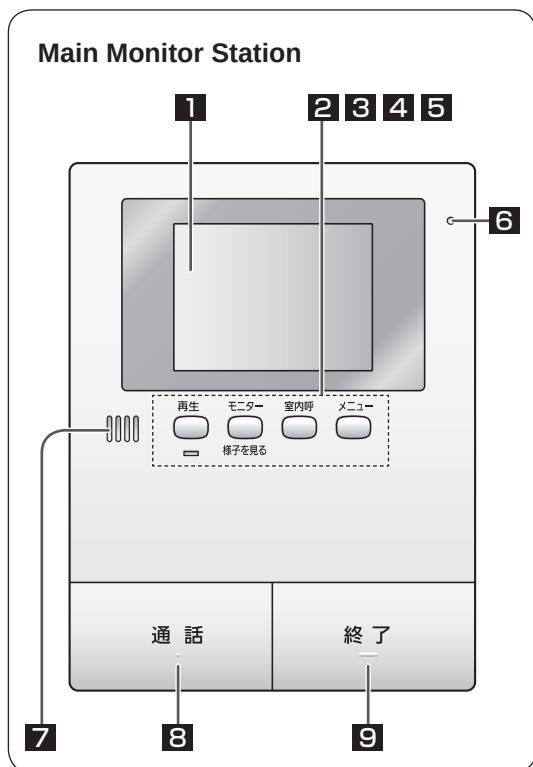
【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

Quick Reference Guide

Parts Descriptions

Main Monitor Station



1 Display

2 再生 Playback button

Notification indicator
● Flashes when there are unchecked images.

3 モニター Monitor button
様子を見る

4 室内呼 Intercom button

5 メニュー Function button

6 Microphone

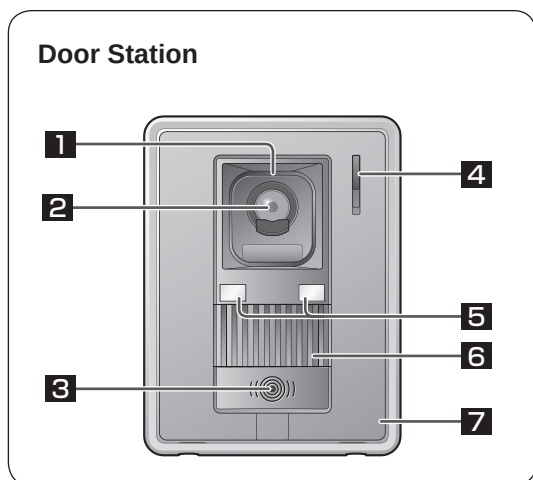
7 Speaker

8 Talk button

9 OFF button

The button of **2** ~ **5** is used to operate the feature shown above it on the display.

Door Station



1 Lens cover

2 Camera lens

3 Call button & indicator

4 Microphone

5 LED lights

6 Speaker

7 Panel

Basic Operations

- The number after the button shows the location of the button described in the previous page.

■ To answer a door call

When the ringer tone is heard and the display turns on,

press  (8).

■ To monitor outside image

Press  (3).

● When an optional doorphone is connected

After press , select a desired doorphone using  (▼選ぶ) and press  (決定) (5).

■ To record a displayed image manually

Press  (録画) while monitoring an outside image.

■ To play back recorded images

Press  (2). → Select a desired item using  (▼選ぶ) and press  (決定). → Press .

● To play back another image continuously

Press  (◀◀). → Press .

■ To call the sub monitor station

(When an optional sub monitor station is connected)

Press  (4). → Speak to the other party. → After the other party answers, start talking.

数字・アルファベット

LEDライト(照明用)	12
Quick Reference Guide	48

あ 行

明るさ設定	19
位置表示ランプ	12
移報接点アダプタ	34, 39
インターホンとの連携	34, 35
● 対応機種	38
液晶ディスプレイ	9, 10
お知らせランプ	9
● ランプの点滅設定	33
お手入れ	40
音声応答	16, 31
音量を変える	
● 受話音量	19
● 送話音量	19
● 呼出音量	19, 27

か 行

回転灯との連携	
➔ 「光るチャイムとの連携」を参照	
ガイド表示	19
火災警報器との連携	34, 37
● 対応機種	39
画像(録画)	
● 自動更新	22
● 再生	24
● 保護／保護解除	26
● 消去	26
画像全消去	32
逆光補正	19
警報ランプ付ブザーとの連携	
➔ 「光るチャイムとの連携」を参照	

さ 行

再起動(リセット)	9
再生(画像)	24
室内呼(室内通話)	21
自動録画	22
修理ご相談窓口	46
手動録画	23
受話音量	19
仕様	40
消去(画像)	
● 1件消去	26
● 全消去	32
情報表示画面	11
照明設定	
● ドアホン照明の手動ON/OFF	19
● ドアホン照明の自動点灯設定	33
スピーカー	9, 12
ズーム位置設定	15
ズーム表示	14, 20
設定の初期化	33
増設モニターとの連携	34, 35
● 対応機種	38
送話音量	19

た 行

ただいまコール	12
電話／ファクスとの連携	34, 35
● 対応機種	38
ドアホン(カメラ玄関子機)	12
ドアホン親機(モニター親機)	9
ドアホン室内呼	21
ドアホンモニター	17
時計	13

な 行

鳴り分け設定	29
日時設定	13

は 行

パン・チルト	20
光るチャイムとの連携	34, 36
● 対応機種	39
ファクスとの連携	
→ 「電話／ファクスとの連携」を参照	
ブレストーク通話	18
別売品	38
保護／保護解除	26
保証とアフターサービス	46

ま 行

マイク	9, 12
水抜き穴	12
メロディサイン	
→ 「光るチャイムとの連携」を参照	
モニター(様子を見る)	17

や 行

呼出音(種類を変える)	28
呼出音増設用スピーカーとの連携 ...	34, 36
● 対応機種	38
呼出音量	19, 27

ら 行

リセット(スイッチ)	9
レンズカバー	12
録画	
● 自動録画	22
● 手動録画	23
● 録画の自動更新	22

わ 行

ワイド表示	14, 20
ワイド／ズーム	14, 20

機能設定の機能名から探す

機能設定の機能名をまとめて
記載しています。

【最初の設定】

日時設定	13, 30
ズーム位置設定	15, 30
ワイド／ズーム設定	14, 30

【呼出音の設定】

呼出音量	27, 30
呼出音	28, 30

【応答の設定】

音声応答	31
鳴り分け	29, 31

【録画再生の設定】

ドアホン録画数	31
録画開始時間	32
ドアホン自動録画	32
画像全消去	32

【接続機器の設定】

ドアホン接続	32
増設モニター	32
A接点出力	32
ドアホン照明自動点灯	33

【その他の設定】

お知らせランプ点滅	33
設定の初期化	33
展示モード(販売店専用)	33

■ 別売品は38ページをご覧ください。

- 本機は日本国内用に設計されています。国外での使用に対するサービスはいたしかねます。
- This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

● 使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

<http://www.panasonic.com/jp/support/>

パナソニック お客様ご相談センター

電話 365日 受付9時～20時

フリーダイヤル

パナは 365日

**0120-878-365**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら電話機ボタンの「87」と「230 #」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「＊」ボタンを押してから操作してください。)

■ 上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**■ FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。
ご了承ください。

● 修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

<http://club.panasonic.jp/repair/>

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話

フリーダイヤル

パナは

イイヨ

**0120-878-554**

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- ・上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のテレビドアホンの点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 日付・時刻の表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、
電源プラグを抜いて、必ず販売店
に点検をご相談
ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社

〒812-8531 福岡市博多区美野島四丁目1番62号

© Panasonic System Networks Co., Ltd. 2012



SV36KL